



「子ども・若者が孤立しない地域社会を共創する」



豊島子どもWAKUWAKUネットワーク
栗林 知絵子



団体概要



2012年設立 2013年にNPO法人へ

ミッション

「**子どもの貧困問題**」をテーマに活動
地域の子どもの地域で見守り育てるために、さまざまな居場所を地域に創出し、
それらが有機的につながる真のネットワークを構築し、子どもの未来に広く寄与することを目的としている。

活動概要

遊びサポート事業 ・ 学びサポート事業 ・ 暮らしサポート事業 ・ おせっかい事業

組織体制

常勤職員4人 非常勤職員19人 会員20人 ボランティア300人
(支援しているひとり親・外国ルーツ・困窮世帯 1000世帯)

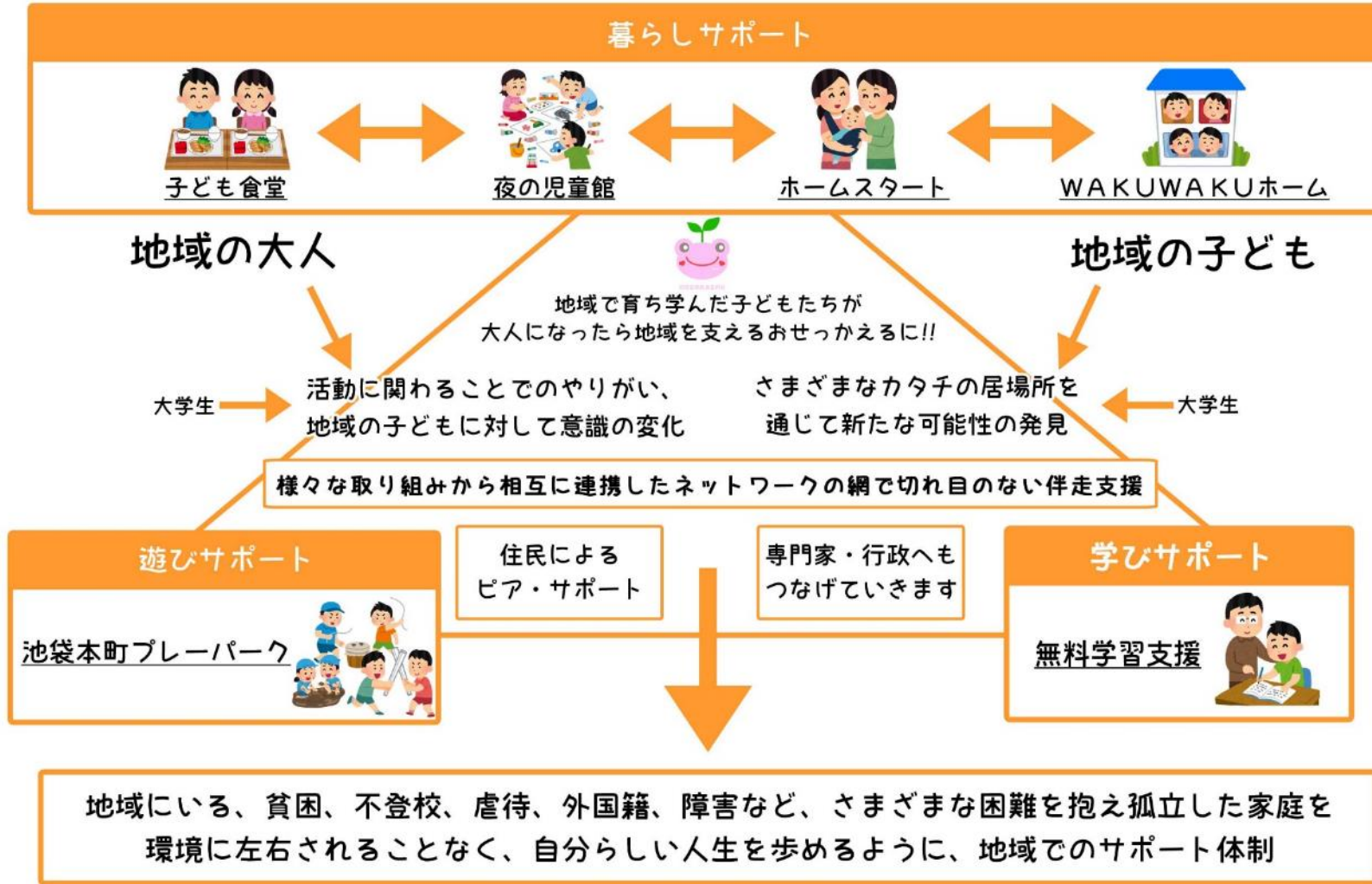




活動概要図



地域の子どもを地域が見守るための3つの主な取り組み





団体概要



2012年設立 2013年にNPO法人へ

ミッション

「**子どもの貧困問題**」をテーマに活動

地域の子どもの地域で見守り育てるために、さまざまな居場所を地域に創出し、
それらが有機的につながる真のネットワークを構築し、子どもの未来に広く寄与することを目的としている。

活動概要

遊びサポート事業 ・ 学びサポート事業 ・ 暮らしサポート事業

おせっかい事業

→ネットワークづくり

→居場所でキャッチした声から創るおせっかい（お金・モノ・居住・機会の提供）



➤ 5月12日～6月末までの約2か月間、22拠点を活用し官民連携のもと、947食のお弁当をお届け

「区民ひろば」との協力

「区民ひろば」は豊島区区民部地域区民ひろば課が運営し、豊島区内に26ヶ所ある地域のコミュニティ施設。小学校区ごとにあり、乳幼児から高齢者まで利用できる場所です。

「としまランチサポートプロジェクト」の取り組みは、お弁当を孤立しがちな家庭に取りにきてもらうことで、子育て世帯の孤立や児童虐待の予防を行うことができるもの。その拠点として、子育て世帯が多く集まり支援の場所でもある区民ひろばとの協力は、豊島区の子育て世帯を支える上で必要不可欠でした。



12

※ 豊島区HPより <http://www.city.toshima.lg.jp/072/kurashi/hiroba/1810171111.html>

13



区民ひろば高南第2



区民ひろば長崎



区民ひろば池袋本町



区民ひろば池袋



区民ひろば目白



区民ひろば朝日



区民ひろば椎名町



区民ひろば仰高



区民ひろば南池袋



区民ひろば高松



区民ひろばさくら第二



区民ひろば富士見台



区民ひろば要町



区民ひろば清和第一



区民ひろば千早



区民ひろば南大塚



区民ひろば西巣鴨第一



区民ひろば豊成



区民ひろば朋有



区民ひろば西池袋



区民ひろば上池袋



区民ひろば駒込

事例2

官民協働の食料支援プロジェクト「ライス！ナイス！プロジェクト」を実施

- ひとり親困窮世帯を対象として、お米(5kg)、お食事券、余剰食品等「1437セット」を区民ひろばでお渡し

第一弾・・ 8月30日、9月19・20日に**752世帯**

第二弾・・ 11月29日、12月5・6日に**685世帯**

ボランティアのべ400名以上

区内23箇所「区民ひろば」で実施することで、小地域ネットワークの構築



ライス！ナイス！プロジェクト

コロナウイルス感染拡大の影響で、毎日の生活に不安を感じていることと思います。
そんな皆様を「食」の面からサポートするため、宮城県七ヶ宿町産のおいしいお米と地域のお店で使えるお食事券をお渡しする、子育て応援企画「ライス！ナイス！プロジェクト」がスタートしました。
ぜひご利用ください！

【本プロジェクトの対象の方】
このチラシが直接届いた、
豊島区に住まわれている親子

【お渡しする場所】
豊島区 22 拠点の区民ひろば等
(お申込み時に一か所をご指定)

【お申込み方法】
お受け取りにきたい区民ひろば等を選択し、
必要事項をご記入の上、
同封の封筒にてお申し込みください。
※申し込み締め切り 9月5日（消印有効）

お渡しできるもの

- 1 豊島区「コロナに負けるな」として
豊島・福祉支援等付金で購入した
宮城県産の
**美味しい
お米**
(5キロ程度)
- 2 東京豊島ライオンズクラブ付金、
特定非営利活動法人アーク・ビジョン・ジャパン等助成金で購入した
地域のお店で使える
お食事券
(1500円相当分)

裏面もご覧ください▶

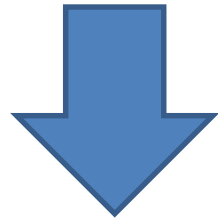
官民協働の「地域がつながるプロジェクト」事業

- ひとり親家庭・要支援家庭を対象として、お菓子等のプレゼント「300セット」を、
- 訪問員さんがお子さんにお渡しする

11月～2月・・・支援対象児童等見守り強化事業
3月・・・WAKUWAKU事業として実施予定

「毎月1度、子どもの見守り訪問」

- ・訪問対象世帯 300世帯（子ども423人）
- ・対象世帯地域に住む、おせっかいさん（訪問員） 71名
(2月20日時点)



地域住民による子どもの見守り支援の実現



12月のプレゼント

ち いき
**地域が
つながる
プロジェクト**

コロナ禍の中、如何お過ごしでしょうか。毎日の子育ては大変なことと思います。
訪問員が、ご家庭に月に1回、プレゼントをお届けします。
不審者等も出回ることがあります。訪問員がお子様の名前と顔を覚えて、外で会った時も見守れるよう
にしたいと考えています。「地域がつながるプロジェクト」ぜひご利用ください！

プレゼントの内容

11月 ご飯がすすむ 極ウマおかず など	12月 クリスマス用の 魅力的なスイーツ など	1月 お正月のおもちを 中心に...	2月 バレンタインに ちなんだ チョコレート など
-------------------------------	----------------------------------	--------------------------	------------------------------------

【実施期間】 11月～2月、毎月1回
※訪問員がお子様に「こんにちは」と挨拶させていただきます。
お家でない方が多いという方は、近くの区民センター等で
会うことも可能です。

【本プロジェクトの対象者】 このチラシが直接届いた
豊島区に住まわれている家庭

【お申込み方法】 こちらのQRコードの申込フォーム
よりお申し込みください。
<https://forms.gle/6QQhLPzvBRzAtRho6>

【お問い合わせ】 NPO法人豊島子どもWAKUWAKUネットワーク
〒171-0014 豊島区池袋3-5-2-21
TEL 090-3519-3745 FAX 03-3986-4556 Eメール info@toshinawakuwaku.com
●定例 NPO法人豊島子どもWAKUWAKUネットワーク ●事業主管 豊島区子育て支援課

申込み締切
11/3(火)

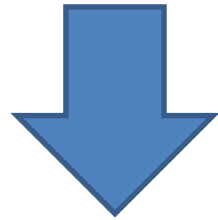
小学校・中学校・高校WAKUWAKU入学応援給付金

公立中学3年生全生徒、公立保育園年長全児童にチラシ配布

→コロナの影響で申し込み世帯倍増

- ・小学校入学児童・・・13人(1万円)
- ・中学校入学児童・・・33人(1万円)
- ・高校入学児童・・・63人(4万円)

お祝いの給付金は手渡し、ヒアリングしてつながる



WAKUWAKUでの支援の継続



中学3年生対象
高校等への入学4万円
～返済不要・成績不問の給付金です～

応募要領

WAKUWAKU入学応援給付金は、上記対象の進学を予定されるお子さんに、給付金をお渡しする事業です。すべての子どもたちが経済的な心配をすることなく、入学準備やその後の学校生活に「ワクワク」しながら向かって欲しいという思いから始めました。

◆対象となるお子さん

- ア)生活保護を受けている世帯のお子さん
 - イ)住民税非課税世帯のお子さん
 - ウ)児童扶養手当を受給している世帯のお子さん
 - エ)新型コロナウイルスの影響で家計が急変し特例貸付(緊急小口資金または総合支援資金)を受けた世帯のお子さん
 - オ)新型コロナウイルスの影響で家計が急変し「住居確保給付金」の支給を受けた世帯のお子さん
 - カ)その他、特別の事情があると認められるお子さん
- 以上のア～カいずれかに該当する、

2021年度 高校等入学者(豊島区内の区立中学3年生)を対象に4万円給付致します。
※保護者(親権者)の方が、2021年3月6日～12日(10時～20時予定)に指定する受け取り場所(東京都豊島区内になります。)へ給付金を受け取りに来ていただきます。その際にヒアリングをさせていただきます。
※給付金の受取日時についてはご相談に応じますので、上記期間での受取が困難な場合はご相談下さい。

◆申込の受付しめきり

裏面の申し込み手続き説明をご確認のうえ、締切日までにご返信等をお願いします。
(申し込みフォームからも可能です。裏面をご確認ください)

※応募者が多数の場合は選考とさせていただきます。

WAKUWAKU入学応援給付金は、返済する必要はありません。
入学準備、学習用教材の購入など、お子さんのためにお使い下さい。

お問い合わせ

NPO法人 豊島子どもWAKUWAKUネットワーク

〒171-0014 東京都豊島区池袋3-52-21

TEL 090-3519-3745(月曜・火曜・木曜10時～20時)

電話に出られないことがあります。

その場合は、後ほどこちらからご連絡差し上げます。

Eメール info@toshimawakuwaku.com





おせっかい企画の申込みはメール、ライン、郵送
その際「**困りごと**」を記入してもらおう→**ほっとかない。**

「解雇になった。この先が不安」
「契約社員で仕事しているが、3月で終わる。再就職活動が不安」
「子どもと一緒にいるのがつらい、手をあげてしまう」
「家族がコロナにかかり、1月の給与がない。生活できない」
「下の部屋から嫌がらせを受けている」
「コロナが怖いから保育園を休み、親子でずっと家に居る」

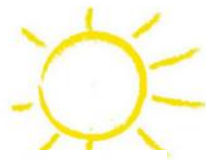
手渡し時に聞く「**子どもの声**」「**親の声**」
→**ほっとかない。**

「ねえ、おばちゃん、帰らないでよ、遊ぼうよ」（幼児）
「ママが頭をたたく」（小学生）
「兄弟で私だけ差別されてて、帰りたくない」（高校生）
「親に出てけといわれて、どうしていいかわからない」（高校生）





ありがとうの声（その一例）



皆様、お弁当を作って
くださり、ありがとうございます。
食の糸田い子ですが、笑顔で全て
食べていました。ありがとうございましたと
思っています。

いまの生活で切なくなってしまう
ことかもしれませんが、地域の中で
このように見守って下さる方達が
いることはとても励みにな
ります。このような機会に
支えあって生活することの大切さ
を我々がと話をしました。良い学びにもなりました。
また「また」制限された生活が続きま
す。どうか皆様もご自愛下さり、生活されま
すようお祈り申し上げます。



つくって下さった
方をイメージした
とのこと



この緊急事態に、僕達の為に
お弁当を用意して下さい。
ありがとうございます。
とても美味しかったです。

Thank you!

中学校1年

おべんとうとてもお
いしかったです。
ありがとうございます。

小学校4年



今日もごちそうさまでした。

今日は、トマト、キュウリ、お菓子
わたしは牛乳までありがとう
ございました。

労時カットで収入が減り
食費がかさんでいる我が家
にとってもとても助かりました。
親が食べられなくても子には
食べさせてあげたい！という
気持ちです。

今回、携わっていただいた皆様
に感謝致します。





だれもが孤立しないまちにするためには



- ・ 隣人の困りごとをキャッチする機会を増やす
- ・ 共通の価値観でつながる円卓会議
- ・ **コロナ×子ども（ピンチ）** は人と人をつなぐチャンス

コロナ収束まで、人とモノ（食材）の循環をとめない！

地域住民の「**おせっかい**」が、こどもの未来を変える！

